



2020-2021 主題

国際会長(IP) : Jacob Kristensen (デンマーク)

主 題 “VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP”

「価値観、エクステンション、リーダーシップ」

スローガン “TRUST IN THE OF LIFE” 「命の川を信じよう」

アジア太平洋地域会長(AP) : David Lua (シンガポール)

“Make a difference” 「変化をもたらそう」

東日本区理事(RD) : 板倉 哲也 “Let's enjoy Changes.”

「変化をたのしもう！」

湘 南・沖縄部長(DG) : 古田 和彦 「クラブを超えてワイズ間の交流を図り、共に YMCA に使えよう」

つるみクラブ会長 : 久保 勝昭 “良きつながりを持って”心ひとつに

「無理のない奉仕活動を」



澤岡 詩野先生の講座より

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保 勝昭

2021年5/24日(月) 13:30~15:00・鶴見区福祉保険活動拠点 2階多目的研修室で、澤岡詩野先生の「コロナ禍の生活も一年以上そこから見えてきたボランティアをする意味とは？」というテーマで講座が開かれた。つるみクラブも2020年2月までは、横浜YMCAのプログラムにそって活動が何とか出来ていた。その後コロナが猛威をふるい始め、非常事態宣言が発出され、殆どのイベントや例会、ボランティア活動が中止となった。2021年になって少しは収まると思いきや、3回目の非常事態宣言(4/25~5/31) 9都道府県に出され縮小幅が少ないことも有って6/20迄再度延長され、宣言に準ずる「蔓延防止措置」は、埼玉、千葉、神奈川、岐阜、三重の5県への適用期限も5/末から6/20に延長された。このような事態の中での講座であったので興味深く聞いた。「今だから改めてこれからの活動を考えよう！」先生は既に東京・神奈川・山口県の高齢者を対象にコロナの影響をインタビューした結果を紹介しているので、抜粋したものを載せるが同時にクラブの考え方も入れたい。

質問に対するインタビューの答①(抜粋) & つるみクラブの考え方②最初に「コロナ禍」でみえた事はなんですか？健康面と生活面

①早朝にウォーキングや自宅体操、ラジオ体操をはじめ早起きになり、一日が豊かに。

②例会でのプログラムは活動がほとんど出来ないため講師による卓話を増やしました。

コロナの影響はヒト「それぞれ」

①ほとんどの活動や場が休止、外に出ない、人と会わない、多くの人が今もなんだか分からない「重さ」を感じている。

② 例会はコロナの影響を受けたが、マスク、消毒、検温を実施、三密を避けた形をとった。

タイプC「前向きな人とは」

①失った手段の代わりに新たな〇〇にチャレンジ「これからの生活がさらに豊かになるかも知れない。

②つるみクラブからコロナ禍であっても退会者が一人も出なかった。

「やりたいことは」「大事にしている事」とは

①身体を動かす事が好き、ジムを止めた後は公民館でやっていた体操サークルに参加。

②つるみクラブ(うたの広場)から入会した人がほとんどで、マスクをして三密をさげ例会で歌を歌った。

次に、あなたの「やりたいこと」「大事にしていること」は何ですか？

①繋がりやの質を高める事が健康長寿に基準は「心地よい」「話が合う」「ほどよい距離感」

②リモート例会が出来ないため、例会場に足を運び全員出席することで絆を深めた(感染防止の徹底)

○ポイント「近場」ポイント ○「つながりの質」ポイント ○「プロダクティブ」

※この講座で得た情報を仲間に教える。

最後に居場所を「置き換える」とは？

コロナ禍終息後のつるみクラブの居場所を考えておくことが必要である。

特に新しい活動を考えることなく、いままでやってきたことを発展させる。



2021 年度；湘南・沖縄部 横浜つるみワイズメンズクラブ 5月例会

日 時 2021年5月13日(木) 16.00~17.00
 会 場 横浜市鶴見中央地域ケアプラザ・多目的ホール
 出席者 久保勝昭、久米康子、駒井恵美子、新改悦子、中村純子、渡邊光枝、
 島田 徹、日野東亜子、松井美津子、吉本正子
 ゲスト 古田和彦氏(横浜クラブ・湘南・沖縄部部长)
 辻 剛氏(湘南・沖縄部エクステンション委員長)
 古賀健一郎氏(横浜クラブ会長)
 千葉祐子氏(鎌倉クラブ会長)
 日下部美幸氏(厚木クラブ会長)
 ビジター 横山裕二氏(鶴見中央YMCA)
 久保会長挨拶

コロナ緊急事態宣言下に於いて、3月に新入会が決定していた日野東亜子氏の入会式を実施出来ず、5月例会は、5名のゲストをお迎えして、入会式のみを挙げる事にしました。

【入会式】

入会者氏名；日野東亜子氏 立会人：古田和彦氏
 紹 介；日野東亜子氏は15年来のサークル活動を通じて、元教職員の豊富な知識と経験、
 温厚な性格の方です。折り紙、多種洋映画は詳しく今後の活動が楽しみです。



「日野東亜子氏挨拶」

(久米)
 横浜市各所で、長期に渡り教職員生活を経験し、健康で今後クラブの一員として
 仲間入り出来てうれしく思います。

東亜子さんに
 ひとこと

- 島田 所 長；好きな嗜好品は、何？；嫌いな物は無し
- 辻 委 員 長；エクステンション委員長として、2022年まで6名の会員増強を
 目指して下さい。
- 古 賀 会 長；Ys90周年の歴史ある年に、入会された事は、お喜び申し上げます。
- 日下部会長；バッジ授与のお役目頂き、心新たに、共に頑張りましょう。
- 千 葉 会 長；2年目にしてつながりマスクで、あっと言う間に100枚のマスク
 を作って頂き感謝、クラブを超えて頑張りましょう。
- 古 田 部 長；好きな飲み物は何？；ビールは毎日。



古田部長
(横浜クラブ)

辻委員長
(つづきクラブ)

古賀会長
(横浜クラブ)

千葉会長
(鎌倉クラブ)

日下部会長
(厚木クラブ)

横山裕二氏
(鶴見中央YMCA)

「連絡事項」

2021年6月例会；日 時；6月12日(土) 13.00~15.00 頃迄
 会 場；横浜市鶴見中央地域ケアプラザ；多目的ルーム
 東日本区大会ズームで参加

ワイズメンズクラブ 100周年記念・国際大会

日時；2022年8月11日~14日 場所；アメリカ・ハワイ；費用；未定

(久米康子記)



～新型コロナウイルス感染症ワクチン接種につて～

新型コロナ感染症に対するワクチンの予約と接種が5月より開始されました。現状は、初日からシステムダウンするなど大変混乱しており、個別接種を予定して医院が問い合わせの多さから、医院の公表をやめたり、ワクチン接種自体を中止するところも出てきました。今回は高齢者より予約の受付が始まりました web 環境の無い方も多く、子どもや親類がいない高齢者は、対応できずにいて、情報格差を感じました。我々も相談には応じましたが、「辛抱強く電話をかけてください」としか言えず、心ぐるしい思いをしました。



しかし、最近になり、「予約取れました」「1回目を打ちました」などん声が聞かれるようになり、少し落ち着いてきました。限られた情報しかありませんでしたが、正確に情報を伝えていくことが大切だと思いました。

鶴見中央 YMCA 島田 徹

介護予防体操少しずつ活動を再開しております！

コロナの予防接種の予約がようやくはじまり、高齢者の方から順次開始されようとしておりますが、鶴見町内会イベントやお祭り行事は、なかなか再開することはできないようです。私も老人会、町内会へ足を運ばせていただく機会がありお聞きする声は「ワクチン打つまでは・・・」と慎重になられているようです。

“そんな中で、ケアプラザでは介護予防体操を少しずつ始めております”

週に1回、定員人数を15名に少なくし時間を短めにして実施しております。楽しく座ってできる簡単なストレッチや体操です。来所された方はマスクをして感染予防対策を十分にしながら元気に体操しております。はやく通常どおり日頃の生活ができるようになると良いですね。

6月は、川崎グランドボウルで「ボーリングを楽しむ会」を予定しております。昔ちょっと投げていた方、はじめてやる方もコロナ禍のストレスを発散できれば良いなと考えております。感染予防対策はしっかりして、できることを少しずつはじめていきたいと思えます。



鶴見中央 YMCA 横山 裕二

=横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ創立 15 周年記念例会に参加して=

日 時：2021年5月28日（金）17：00

場 所：かけはし都築

参加者：会員 18名（ZOOM 参加2名）、来場者8名、ZOOM 参加7名（つるみクラブ役員3名出席）

1) 卓 話：「コロナ禍のYMCA、一年の振り返りとこれから」

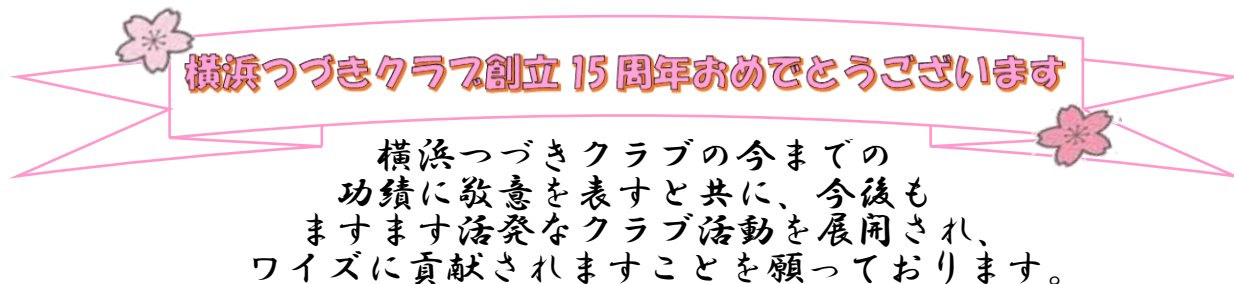
卓話者：田口 努（日本YMCA 同盟総主事）

① YMCA 一年間の活動報告と今後の計画をプロジェクターで発表

日本YMCA 中期計画「光は暗闇の中で輝いている」

1	Positive Well-being	「みつかる。つながる。よくなっていく。」の体験提供を通して前人一貫教育の価値を最大化し、社会の健康を目指す。
2	Youth Empowerment	若い世代が夢を持ち、自己実現のために参画できる社会を創造する。YMCA は若者の信頼できるパートナーとして、時代に適応し姿を変える。
3	Technology for social inclusion & diversity	インクルーシブな社会の実現のために、あらゆる場面でテクノロジーを活用し、多様なオンラインコミュニティのプラットフォームになる。
4	Partnership	地域社会の課題に対し、企業や行政、地域の諸団体をパートナーとし、時にかなったスピード感を持って解決に臨む。
5	Change Agent	未曾有の世界危機において、YMCA に関わる一人一人がポジティブネットの実現のために地域、世界の課題に臨み、Change Agent（Global Servant）の育成に注力する。

2) 特別企画「写真で綴る横浜つづきクラブの 15 年の歩み」をプロジェクターで紹介される



※つるみクラブの育ての親のような、つづきクラブの皆様に感謝！感謝！です。今後ご指導よろしくお願いたします。

5 月定例会プログラム

日 時：2021年5月13日（木）16：00～17：00

場 所：横浜市鶴見中央地域ケアプラザ 多目的ホール

出席者：久保、島田、久米、駒井、中村、松井、吉本、渡邊

ゲスト：古田氏、辻氏、古賀氏、千葉氏、日下部氏

ピジター：鶴見中央 YMCA 横山氏

開会点鐘・・・・・・・・・・・・・・・・久保会長

ワイズソング・ワイズの信条・・・・・・・・全 員

挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・久保会長、島田所長

【入会式】

3月に新入会が決定していた「日野東亜子氏」の入会式を古田部長立ち会いのもと挙行する事が出来たが、コロナ緊急事態宣言が延長され、会場使用が一時間なので入会式終了後すぐ解散した。

〈2021年5月データ〉

在籍会員数	例会出席者数		出席率
10名	メンバー	9名	90%
	ゲスト	6名	
	ピジター	0	
	合 計	15名	

今後の予定

日付：2021年6月12日（土）

場所：鶴見中央ケアプラザ 多目的ホール

① 東日本区大会 ZOOM 13:30～

② つるみクラブ例会 日本区大会終了後